Workshop

日本精神保健福祉政策学会
（理事長　鈴木　二郎）

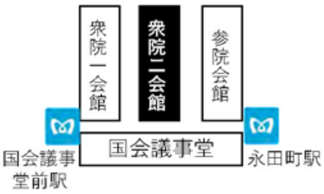
シンポジウム
家族負担の解消を目指して

～　重くのしかかる扶養義務制度　あるべき方向を考える　～

社会的入院等精神障害分野の課題に関して様々な観点があるが、家族負担は避けられず、家族の心身ともに弱体化していくなかで、どう支える事ができるのか。家族負担の根源、問題の所在などを明らかにし、わが国の家族支援施策の方向性について考えたい。

2018年10月24日（水） 13時30分～16時30分

衆議院第二議員会館第一会議室　千代田区永田町
２丁目１−２



P　プログラム

1. **開会あいさつ**　鈴木　二郎（当会理事長）
2. **来賓あいさつ**
3. **当シンポジウムの趣旨**　野村　忠良（当会理事）
4. **シンポジウム**
   シンポジスト
   藤井　千代氏（医学博士、当会理事）
   池原　毅和氏（弁護士）
   佐藤　真智子氏（全国精神保健福祉会連合会事務局担当理事）
   迫田　朋子氏（ジャーナリスト）
   増田　一世氏（やどかりの里常務理事、日本障害者協議会常務理事）
   大畠　信雄氏（和歌山県精神保健福祉家族会連合会）
   コーディネーター
   藤井　克徳（当会副理事長）
5. **閉会あいさつ**

E　参加申し込み（定員100名、参加費無料）

所属			
FAX		E-Mail	
参加者氏名		参加者氏名	
参加者氏名		参加者氏名	

日本精神保健福祉政策学会事務局
FAX　03-5385-2299　　E-Mail　zenkoku@kyosaren.or.jp
ＨＰ　http://seisakugakkai.grupo.jp/

Workshop